

(2) 社会

ア 個々の問題の概要及びその通過率

—評価の観点—	
思・判・表	社会的な思考・判断・表現
技能	観察・資料活用の技能
知・理	社会的事象についての知識・理解

(◇：「活用」に関する問題)

学習指導要領の内容	問題番号	出題のねらい	活用	評価の観点	設定通過率 (%)	通過率 (%)			
第3・4学年	(3)アイ	1	(1)しせつ名	浄水場の名称を理解している。		知・理	90.0	87.2	
			(1)わけ	水の流れから、資料に示された施設名が浄水場である理由を説明することができる。	◇	思・判・表	50.0	61.2	
			(2)	ダム働きを理解している。		知・理	75.0	45.3	
	(4)アイ	2	(1)	関係機関が相互に連携して緊急に対処していることを資料から読み取り、説明することができる。		思・判・表	65.0	63.0	
			(2)	危険な道路の様子を二つの資料から読み取り、説明カードの内容を考え、表現することができる。	◇	思・判・表	70.0	61.2	
	(1)ア	3	(1)	縮尺を使って実際の道のりを導き出すことができる。		技能	60.0	72.1	
			(2)	消防署を示す地図記号を理解している。		知・理	90.0	92.3	
			(3)	示された条件に該当する道順について、地図から読み取った情報を用いて説明することができる。	◇	思・判・表	30.0	52.4	
			(4)	学校から見て東側と西側を比較し、西側に家や店が多いと考えられる根拠を、地図から読み取った情報を用いて説明することができる。	◇	思・判・表	50.0	64.9	
	(5)ウ	4	ア	(1)	カードに書かれた内容が、どの資料から読み取った情報を関連付けてまとめたものであるか指摘することができる。	◇	思・判・表	55.0	53.4
				イ	カードに書かれた内容が、どの資料から読み取った情報を関連付けてまとめたものであるか指摘することができる。	◇	思・判・表	55.0	42.4
			(2)	二つの資料から読み取った情報を関連付けて、文にまとめて表すことができる。	◇	思・判・表	30.0	27.0	
	(6)イ	5	(1)	資料から土地の高さの様子を読み取り、正しい断面図を指摘することができる。		技能	65.0	80.2	
			ア	(2)	カードに書かれた方位と地形の情報から、地図上の位置を指摘することができる。		技能	65.0	70.1
				イ	カードに書かれた地形の情報を基に地図上の位置を判断し、指摘することができる。		思・判・表	55.0	61.7
			ウ	カードに書かれた海の情報から、地図上の位置を指摘することができる。		技能	65.0	59.6	
(3)			青森県の特産物の生産量を示すグラフを読み取り、その名称を指摘することができる。		技能	80.0	80.9		
(6)イ	6	(1)	大湊線が通っている半島名を理解している。		知・理	60.0	61.9		
		(2)	鉄道の広がりやの地図から隣接する県の位置を読み取り、その県名を指摘することができる。	◇	思・判・表	60.0	80.1		
		(3)	青森県の交通の広がりやを示す地図を詳細にするために必要な調査項目を考え、指摘することができる。	◇	思・判・表	30.0	53.6		
第5学年	(1)イ	7	①	(1)	二つの資料から共通点を見つけ、日本は山地が多い（又は、平地が少ない）ことを説明することができる。	◇	思・判・表	55.0	77.2
				ア	資料から、山地と平地の割合を読み取ることができる。		技能	60.0	43.2
			イ	(2)	資料から、山地が海岸線までせまっていることを読み取ることができる。		技能	70.0	34.0
				②	日本の川と世界の川の長さや傾きを比較して、日本の川は長さが短く流れが急であることを説明することができる。	◇	思・判・表	40.0	45.7
	(2)イ	8	(1)	資料から、最も生産額が多い農産物を読み取ることができる。		技能	75.0	71.0	
			(2)	資料から読み取った事実から疑問点を見出し、文で表すことができる。	◇	思・判・表	60.0	62.6	
			(3)	資料に示された地域で米づくりがさかんない理由を、国土の学習と関連付けて考えることができる。	◇	思・判・表	50.0	45.0	
	(1)ア	9	B C D	(1)	大西洋の位置と名称を理解している。	◇	技能	55.0	60.8
				インド洋の位置と名称を理解している。		知・理	75.0	78.1	
		(2)	世界地図と地球儀を見比べて、地球儀は地球をほぼそのまま小さくしたものであることを説明することができる。	◇	思・判・表	60.0	25.7		

イ 個々の問題の教育事務所管内・地区別通過率

問題番号	問題の内容		設定 通過率	東青管内		西北管内				
				青森市	東郡	五所川原市	つがる市	西・北郡		
1	(1)	しせつ名 浄水場の名称の理解	90.0	86.4	86.3	87.6	91.0	91.0	93.5	89.5
		わけ 浄水場を選んだ理由の説明	50.0	56.2	56.3	54.5	65.9	64.4	68.7	65.8
	(2)	ダムの働きの理解	75.0	44.3	44.3	44.6	51.6	50.2	59.9	48.4
2	(1)	関係機関が連携していることの説明	65.0	59.3	59.5	55.4	65.6	67.4	68.2	62.3
	(2)	二つの資料内容を整理したことの説明	70.0	60.5	62.2	29.8	65.6	57.2	73.3	69.7
3	(1)	縮尺を使った距離の算出	60.0	72.3	72.3	71.9	75.5	77.9	83.4	68.9
	(2)	条件に該当する地図記号の指摘	90.0	91.5	91.3	94.2	92.6	93.5	95.9	90.0
	(3)	条件に該当する道順の説明	30.0	52.9	52.7	57.0	52.7	51.5	69.6	45.0
	(4)	土地利用の説明	50.0	64.3	64.2	66.1	69.3	71.6	76.5	63.1
4	(1)	ア 条件に該当する資料の指摘	55.0	54.4	54.5	52.1	52.4	53.5	56.7	49.1
		イ 条件に該当する資料の指摘	55.0	44.8	44.6	48.8	41.0	41.0	48.4	36.9
	(2)	二つの資料内容を整理したことの説明	30.0	25.9	26.6	13.2	27.9	20.9	36.9	30.1
5	(1)	条件に該当する断面図の読み取り	65.0	80.8	80.3	89.3	79.9	82.1	83.9	75.6
	(2)	ア 条件に該当する県内の位置の指摘	65.0	72.0	71.7	76.9	71.3	72.1	80.6	65.5
		イ 条件に該当する県内の位置の指摘	55.0	64.9	64.7	68.6	65.8	67.7	73.3	59.9
		ウ 条件に該当する県内の位置の指摘	65.0	56.7	56.6	59.5	60.3	62.2	70.5	53.1
	(3)	条件に該当する農作物の指摘	80.0	82.0	82.0	83.5	81.1	84.8	85.3	75.3
6	(1)	下北半島の名称の理解	60.0	61.0	60.1	78.5	65.2	71.4	76.0	53.3
	(2)	条件に該当する隣県の指摘	60.0	77.2	77.0	81.0	82.9	83.1	88.5	79.7
	(3)	交通の広がりへの調査項目の指摘	30.0	55.8	55.1	69.4	59.1	52.2	73.3	58.4
7	(1)	① 山地と平地の割合の指摘	55.0	76.3	76.2	78.5	81.1	81.3	86.2	78.2
		ア 山地と平地の割合の読み取り	60.0	45.0	44.6	52.1	43.8	42.0	50.2	42.1
	(2)	イ 山地と海岸の位置関係の読み取り	70.0	34.4	33.9	43.0	35.9	35.8	46.5	30.3
		② 日本の河川の特徴の説明	40.0	46.5	46.7	43.0	48.4	50.5	56.7	42.1
8	(1)	生産額が多い農産物の読み取り	75.0	72.0	71.5	81.0	73.6	75.6	75.1	70.6
	(2)	資料に対応する学習問題の作成	60.0	60.5	60.6	59.5	63.6	59.2	74.2	62.3
	(3)	疑問に対する予想の指摘	50.0	46.6	46.3	52.1	46.1	45.3	49.0	45.5
9	(1)	B C 大西洋の位置の指摘と名称の理解	55.0	59.1	58.1	76.0	65.3	73.9	69.6	54.5
		D インド洋の位置と名称の理解	75.0	78.0	77.6	86.0	82.7	86.8	85.7	77.0
	(2)	地球儀の特徴の説明	60.0	25.8	26.1	21.5	28.6	16.4	56.2	25.9
教科全体 (全小問の総正答数÷全小問の総解答数)			60.0	60.3	60.1	62.5	62.9	62.8	70.5	58.9

(単位：%)

	中 南 管 内				上 北 管 内			下 北 管 内			三 八 管 内		県全体		
	弘前市	黒石市	平川市	中・南郡	十和田市	三沢市	上北郡	むつ市	下北郡	八戸市	三戸郡				
87.4	86.5	88.1	91.4	87.7	88.7	89.6	85.0	90.0	85.6	84.0	91.7	85.5	86.2	82.4	87.2
63.5	65.3	61.7	66.2	52.7	62.8	65.3	54.2	65.5	57.1	55.6	62.8	62.4	62.5	62.2	61.2
48.4	49.8	49.8	49.0	38.6	42.0	45.8	42.6	39.4	38.1	39.4	33.1	45.1	44.1	49.3	45.3
68.5	65.3	77.9	73.3	70.9	62.9	58.1	61.8	66.4	61.7	62.1	60.3	61.5	61.4	62.0	63.0
65.5	64.4	65.2	67.6	70.5	53.7	55.5	48.4	55.2	46.5	45.7	49.6	65.5	67.5	57.8	61.2
68.0	66.3	76.3	73.8	62.3	75.3	73.3	76.1	76.2	65.2	64.5	67.8	73.5	73.3	74.3	72.1
91.0	91.4	93.3	89.0	88.2	93.6	92.2	93.2	94.8	91.3	90.5	94.2	93.2	93.1	93.9	92.3
48.8	46.3	63.6	51.4	43.2	55.1	52.8	52.6	57.7	49.6	48.7	52.9	53.4	53.2	54.3	52.4
64.1	63.5	71.9	65.7	56.8	66.0	65.7	61.3	68.6	65.4	66.0	62.8	63.5	63.2	65.0	64.9
52.2	55.0	51.8	53.3	35.9	52.5	50.0	52.6	54.1	54.4	54.1	55.4	54.4	55.6	49.6	53.4
39.3	41.4	38.7	39.0	28.6	42.8	48.1	40.8	40.4	40.1	41.3	35.5	43.3	44.5	38.9	42.4
25.6	27.5	27.7	24.8	13.6	24.7	27.5	18.4	26.0	30.0	28.6	35.5	29.5	31.1	23.5	27.0
78.9	79.1	81.4	81.0	72.7	82.0	82.2	81.3	82.2	76.0	76.0	76.0	80.9	81.4	78.7	80.2
61.5	59.8	69.6	63.3	59.5	74.7	72.7	75.8	75.3	67.8	66.7	71.9	72.2	71.5	74.8	70.1
56.0	54.5	66.4	56.7	51.4	64.3	60.2	67.9	65.1	58.8	57.8	62.8	60.5	61.8	55.7	61.7
53.1	52.5	60.5	51.9	49.5	64.5	66.9	65.3	62.6	54.9	55.8	51.2	65.5	66.4	61.7	59.6
81.3	83.3	80.6	77.6	74.5	80.7	76.1	87.9	80.1	82.5	82.5	82.6	78.8	78.8	78.9	80.9
60.3	59.2	66.4	65.2	54.1	66.2	66.3	62.4	68.1	70.8	71.9	66.9	57.4	56.9	59.3	61.9
77.6	77.7	80.6	78.1	73.2	82.0	79.0	81.3	84.1	76.3	76.0	77.7	83.6	84.3	81.1	80.1
48.6	47.2	58.1	46.2	47.7	52.8	50.0	60.3	50.8	52.7	51.3	57.9	53.8	54.4	51.3	53.6
72.7	73.7	75.9	74.3	62.3	78.4	75.6	78.4	80.1	80.3	80.5	79.3	78.4	79.2	75.2	77.2
39.2	36.6	46.2	41.4	43.2	44.4	42.8	43.2	46.1	39.5	41.6	31.4	44.7	46.0	39.3	43.2
30.6	31.0	32.4	30.0	26.8	34.8	34.5	34.5	35.0	32.9	34.6	26.4	35.5	36.2	32.4	34.0
39.7	39.1	50.2	40.5	30.5	50.1	44.7	55.5	50.7	54.2	57.4	42.1	43.3	43.7	41.7	45.7
68.5	70.1	68.0	69.5	59.5	72.3	71.2	75.0	71.7	66.0	67.1	62.0	71.2	71.5	69.8	71.0
61.0	62.0	65.6	64.8	46.8	65.4	60.8	69.7	66.1	64.2	66.5	55.4	63.4	65.0	57.0	62.6
38.0	37.6	40.7	44.3	30.5	45.8	42.6	47.9	46.9	49.6	52.2	39.7	46.9	47.8	43.3	45.0
56.8	58.3	60.9	47.1	52.7	63.3	61.9	68.7	61.5	62.4	63.9	57.0	61.5	61.7	61.1	60.8
76.7	77.1	79.4	78.1	70.0	80.0	79.2	82.4	79.4	75.3	76.8	69.4	76.8	76.7	77.2	78.1
29.4	25.7	43.9	26.7	35.5	25.7	24.6	28.4	24.9	25.4	23.8	31.4	21.3	18.9	30.7	25.7
58.4	58.3	63.1	59.4	53.0	61.6	60.5	61.8	62.2	59.1	59.4	58.1	60.9	61.3	59.4	60.5

ウ 内容・領域別結果の概要

内容・領域	問題数 (問)	通過率の高かった 問題	通過率の低かった 問題	各内容・領域 の通過率(%)	設定通過率 (%)
人々の生活・ 先人の働き	6		1(2)、4(1)イ、 4(2)	52.8	59.2
人々の安全	2			62.1	67.5
地域の様子・ 青森県の特徴	12	3(2)、5(1)、 5(3)、6(2)		69.2	59.2
食料生産	3		8(3)	59.5	61.7
国土の環境	7	7(1)①	7(1)ア、7(2)イ、 9(2)	52.1	59.3

エ 評価の観点別結果の概要

評価の観点	問題数 (問)	通過率の高かった 問題	通過率の低かった 問題	各観 点の 通 過 率 (%)	設定通過率 (%)
社会的な 思考・判断・ 表現	16	6(2)、7(1)①	4(1)イ、4(2)、 8(3)、9(2)	54.8	50.9
観察・資料活 用の技能	9	5(1)、5(3)	7(1)ア、7(2)イ	63.5	66.1
社会的事象に ついての知識・ 理解	5	3(2)	1(2)	73.0	78.0

オ 個々の問題の主な誤答例とその原因

問題番号	通過率(%)	設定通過率 (%)	主な誤答(無答を含む)例 (かっこ内の数字は、抽出した解答全体に占める誤答の割合・%)
1(2)	45.3	75.0	イとエ(34.5)、ウとエ(14.5)、アとイ(0.5)、 アとエ(0.5)、エのみ(0.5)、無答(0.5)
4(2)	27.0	30.0	資料4についての記述のみ(33.5)、無答(23.5)、 資料2についての記述のみ(5.5)、 他の資料についての記述(5.0)
7(1)ア	43.2	60.0	2(12.0)、4(8.0)、無答(6.0)、7(4.0)、10(3.5)、 100(3.0)
7(2)イ	34.0	70.0	川(23.0)、無答(12.0)、海(8.5)、平地(7.0)、島(2.5)
9(2)	25.7	60.0	無答(17.0)、まるく(16.5)、そのまま(6.5)、立体的に(3.0)

- 誤答の原因として、1(2)では、エの緑のダムを誤って選択する誤答が多かったことから、水源としての森林やダムの働きを正しく理解していないことが考えられる。
- 誤答の原因として、4(2)では、一つの資料のみに触れた記述が多かったことから、複数の資料から読み取ったことを、比較・関連付け、総合する力が不十分であったと考えられる。
- 誤答の原因として、7(1)アでは、誤答の種類が多かったことから、日本の山地と平地の面積の割合を示すマスの数をも的確に読み取り、処理する技能が不十分であったと考えられる。

- 誤答の原因として、[7](2)イでは、「川」とした誤答が多いことから、「日本の地形の様子」の資料が何を示しているのかを正確に読み取ることができなかったと考えられる。
- 誤答の原因として、[9](2)では、無答が多かったことと誤答の種類が多かったことから、地球儀の特色を理解していなかったり、ある程度理解していたとしても、そのことを適切に言葉で表現できなかつたりしたことが考えられる。

カ 今後の指導について

内容・領域別にみた課題としては、「国土の環境」の学習内容の定着が挙げられる。これは、学習指導要領における第5学年の内容ア「世界の主な大陸と海洋、主な国の名称と位置、我が国の位置と領土」、イ「国土の地形や気候の概要、自然条件から見て特色ある地域の人々の生活」である。

今後の指導においては、国土の環境が人々の生活や産業と密接な関連をもっていることを考えさせることが大切である。

指導例

小単元のつながりを意識させて学習を進める指導 ～単元名「わたしたちの国土」(第5学年)～

【指導の流れ】

1 日本の地形について調べさせ、特色をまとめさせる。

小単元1「国土の地形の特色」

学習活動 日本の地形について、衛星写真や地形図から調べ、その特色を白地図などにまとめる。

(例)

日本の地形の特色

- 太平洋や日本海などの海に囲まれている。
- 中央に背骨のような山脈が連なっている。
- 国土の4分の3は山地で、平地は少ない。
- 川は短くて流れが急である。
- 火山が多い。



主な山地と平地、川を白地図に書き込む。

ポイント

- 特色を箇条書きにしたり、白地図に見やすくまとめたりして、いつでも振り返ることができるように、ノートや掲示物に整理しておく。

2 地形に特色がある地域の事例を選択し、地形と人々の生活を関連付けて考えさせる。

学習活動 地形に特色がある土地のくらしを調べ、地形と関連付けながら話し合う。

選
択
単
元

小単元2「低い土地のくらし」



発問例 (地形と生活する上で大変なことを関連付けて考えさせる発問)

なぜ、この地域は水害が多いのかな。

川は短くて流れが急で、大雨がふると川の水があふれやすいからだと思います。



小単元2「高い土地のくらし」

発問例 (地形の特色を生かした生産物を考えさせる発問)

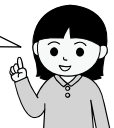


高い土地では、
どんなものがさ
かんに作られて
いるかな。



グラフを見ると、夏
でも気温はあまり上
がらないね。

すずしい方がよく育
つ野菜があるって聞
いたことがあるよ。



3 日本の気候について調べさせ、特色をまとめさせる。

小单元3 「国土の気候の特色」

学習活動 日本の気候について、地図や写真、グラフから調べ、その特色を白地図などにまとめる。

(例)

日本の気候の特色

- ・大きく分けて6つの気候がある。
- ・土地の高さや海からの位置によっても違う。
- ・それぞれの地域の気候は、季節風が影響している。



気候の違いで色分
けして、白地図を
塗る。

発問例 (気候の特色が、地形の特色と関係があることに気付かせる発問)

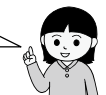


本州の気候は、真ん中からはっきりと分かれているね。なぜかな？



背骨のような山脈が連なっ
ているからだと思います。

日本海と太平洋なども関
係していると思います。



ポイント

- ・小单元1を振り返らせて、同じようなまとめ方をすればよいことに気付かせる。
- ・地形の特色と関連付けながら、気候の特色を理解させることが大事である。

4 気候に特色がある地域の事例を選択し、気候と人々の生活を関連付けて考えさせる。

学習活動 気候に特色がある土地のくらしを調べ、気候と関連付けながら話し合う。

選
択
単
元

小单元4 「あたたかい土地のくらし」

発問例 (気候の特色を生かした人々の工夫を考えさせる発問)

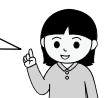


なぜ、沖縄では、冬に小ぎくの出荷が多いのかな？



グラフを見ると、沖縄
は、11月まで暑さが続
き、冬に花を咲かせる
からです。

他の地域では生産できない時
期に出荷できるので、力を入
れているのだと思います。



小单元4 「寒い土地のくらし」

発問例 (厳しい寒さを生かした人々の工夫を考えさせる発問)

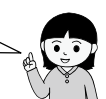


厳しい寒さや気候をどのようにくらしや産業にいかしているのかな。



寒い気候に合った作物
を育てているんじゃないか
かな。

寒さを生かしたイベントが
きっとあるはずだわ。



ポイント

- ・児童が小単元のつながりを意識して学習を進めることができるように、ノート指導や掲示物、発問の工夫をすることが大切である。

個々の問題の誤答傾向からみた課題としては、見学など体験的な活動で調べたことの知識や理解の定着が挙げられる。

今後の指導においては、見学の視点を押さえた指導と、その後のまとめ方を工夫し、知識や理解の定着を図ることが大切である。

指導例

見学の視点を明らかにして、まとめさせる指導 ～単元名「水はどこから」(第4学年)～

【指導の流れ】

1 浄水場の見学の視点をもたせる。

学習活動 浄水場を見学する前に、どのようにきれいな水をつくっているのか予想する。



浄水場では、どのようにしてきれいな水をつくっているのか、予想しましょう。

機械や薬を使って、ごみやばい菌を取り除いていると思います。



機械だけでなく、働く人も水のにおいや色、味を確かめていると思います。



<施設や機械などについて>

どのように、水のごみを取り除いているのか

どのように、水を消毒しているのか

どのように水を透明にしているのか

<働く人について>

働く人はどのように水のにおいを確かめているのか

ポイント

- ・児童の予想から、見学の視点を具体的にするとともに、見学への意欲を高める。
- ・見学でのメモのとり方、写真の撮り方などを確認しておく。

2 浄水場の見学について見学の視点到に沿ってまとめさせる。

学習活動 見学した内容を「施設や機械」、「働く人」などの視点到に沿ってまとめる。

◎ 「施設や機械」について見学して分かった事実と考えたことを区別してまとめる例

浄水場の写真

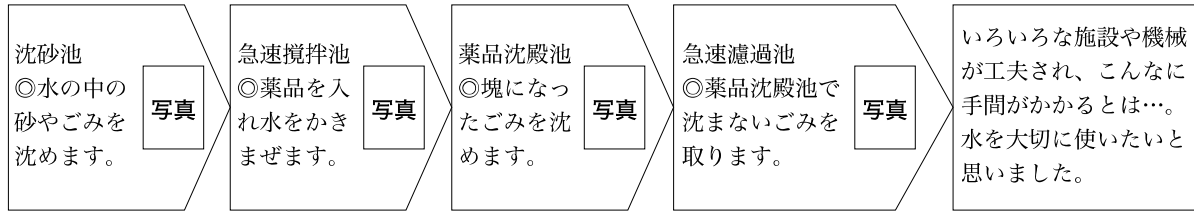
<分かったこと>

浄水場には、プールのような池がいくつもあり、ごみを沈める池や…薬で消毒する池などがありました。川からとった水は、約6時間で飲み水になります。

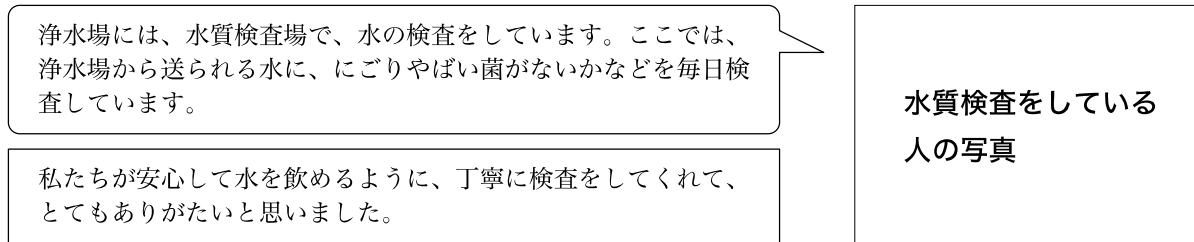
<考えたこと>

浄水場はまるで「水をつくる工場」のようだと思います。

◎ 「施設や機械」について見学して分かった事実を順序よく図にまとめる例



◎ 「働く人」にインタビューをして分かったことを吹き出しを使ってまとめる例



ポイント

- ・分かったこと（事実）と、考えたことが区別できるように書かせる。
- ・まとめ方の例をいくつか示し、内容や取り組みやすさを考えて選択させる。
- ・見学で撮影した写真に自分の言葉で分かったことなどを書かせ、知識の定着につなげる。

「活用」に関する問題についての課題としては、一つ一つの知識や資料から読み取ったことを比較・関連付けて考え、表現することが挙げられる。中でも、資料から言葉を拾えないような図や写真から読み取った情報を、自分の言葉で表現する力の育成を図りたい。

今後の指導においては、目的に即して、指導者が多様な形式の資料を組み合わせさせて思考する場面を意図的に設定し、児童が考えたことを自分の言葉で表現することができるように指導していくことが大切である。

指導例

既習の知識や資料を活用して思考・判断・表現させる指導
～単元名「きょう土のはってんにつくす（三本木原の開拓）」（第4学年）～

【参考：三本木原の開拓の概要】



にとべ つとう じゅうじろう
新渡戸 伝、十次郎親子が中心となって稲生川をつくり、三本木原を開拓した事業である。新渡戸 伝は、1855年南部藩から三本木原開拓を許可され、工事に着手した。1859年熊ノ沢川からの通水に成功し、1860年から三本木のまちづくりを始める。1863年奥入瀬川からの通水に成功する。1865年の新田検地によると、開田面積300ha、石高970石（開拓以前の10倍）であった。その後も、国営開墾事業に受け継がれ、稲生川の総延長は71kmに及んでいる。

【指導の流れ】

1 前時までの学習を振り返らせ、本時の学習への課題意識を醸成する。

学習活動① 新渡戸 伝がどのように三本木原の開拓を進めたのか、前時までに学習したことを確認する。

いつ	今から約160年前	だれが	新渡戸 伝と十次郎親子
どこで	今の十和田市	何を	稲生川をつくって水を引いた

学習活動② この後の様子の予想から課題意識を醸成し、本時の学習課題を設定する。



米がとれない土地に、水田がつくられたと思います。

食べものがとれ、くらしやすくなり、人が住むようになったと思います。



稲生川がつくられ、土地の使われ方と人々のくらしが変わったと予想したのですね。予想したことが正しいか、調べることしましょう。学習課題はどうなりますか。

(本時の学習課題)

新渡戸 伝が稲生川をつくった後、三本木原はどのように変わったのだろうか？

ポイント

・前時までの学習をもとに、新渡戸 伝の開拓事業について確認し、その後の様子について予想させることで、児童に課題意識をもたせ、本時の学習課題を設定する。

2 学習課題について、資料等を使って追究させる。

学習活動① 慶応検地絵図、石高の変化などの資料から、水田面積や石高が増え、まちがつくられたことを読み取る。

資料1
検地絵図

資料2
石高の変化

資料3
都市計画図、
防風林図

資料4
稲生橋、
稲生川、
稲生町之図



資料3と4から、まちが碁盤の目のようにつくられたことが分かります。稲生橋のまわりに建物もできています。



資料1と2を見ると、新しく水田がつくられ、米も約10倍とれるようになったことが分かります。

学習活動② 前時までに学習した年表等に書かれている出来事と本時の資料から読み取ったことを関連付け、開拓による土地利用や生活の変化について考えをまとめる。



稲生川へ水が引かれた後に、たくさんの水田がつくられています。だから、米がとれ、くらしが豊かになったと思います。



稲生川に水が通った後、まちを計画的につくり始めています。だから、人が住むようになったと思います。

3 本時の学びの振り返りをさせる。

学習活動

本時の学習を振り返る。



新渡戸伝がいなかったら、十和田市はなかったと思います。自分の住む地区に関係がありそうなものがないか探したいです。



稲生川がつくられたから、水田やまちもできたことが分かりました。この時につくられたまちの碁盤の目の形が今の十和田市と同じで、驚きました。

ポイント

- ・児童に解決に必要な資料を選択させ、丁寧に読み取らせる。複数の資料の内容を比較・関連付け、総合して考えさせ、学習課題について、自分の言葉でまとめさせる。
- ・児童自身の学びの変容、感想や意見、新たな問いなどについて、振り返りをさせる。

キ まとめ

内容・領域についての学習状況は、「地域の様子・青森県の特色」においては概ね良好である。しかし、「人々の生活・先人の働き」においては、複数の資料から読み取った内容を比較・関連付けて考える力が十分とは言えない。また、「国土の環境」においては、資料が何を示しているのか正確に読み取ったり、資料から読み取った情報を正確に処理する技能が十分とは言えない。

今後は、資料から事実を正しく読み取る指導に加え、複数の資料の内容を、比較・関連付け・総合して考えたり、話し合ったりする活動を取り入れた授業を行うようにしたい。

評価の観点からみた状況は、「社会的事象についての知識・理解」においては、概ね良好である。しかし、「社会的な思考・判断・表現」において、複数の社会的事象を関連付けて考える力は十分とは言えない。

今後は、児童の疑問を生かしながら、調べる視点を明らかにした観察・調査活動を行い、その視点に沿って観察・調査活動をまとめるようにし、体験的な活動を一層充実させたい。

「活用」に関する問題の状況については、設定通過率を上回る問題が多くなり、活用問題15問の平均通過率が設定通過率の平均を上回った。しかし、言葉を拾い上げることができない図や写真などの資料から読み取った情報を、関連付けなどして自分の言葉で表現する力が不十分な点も認められる。

今後は、児童の問いや予想を重視して追究意欲を更に高め、問題意識を明確にもちながら観察・調査活動をした後に、社会的事象の意味を「比較」「関連付け」「総合」しながら考え、用語や基礎的・基本的な知識を活用して話し合ったり、自分の言葉でまとめたりする活動を位置付けた授業を行うようにしたい。